

関西電力の熊野川流域ダム位置図と堆砂量

1



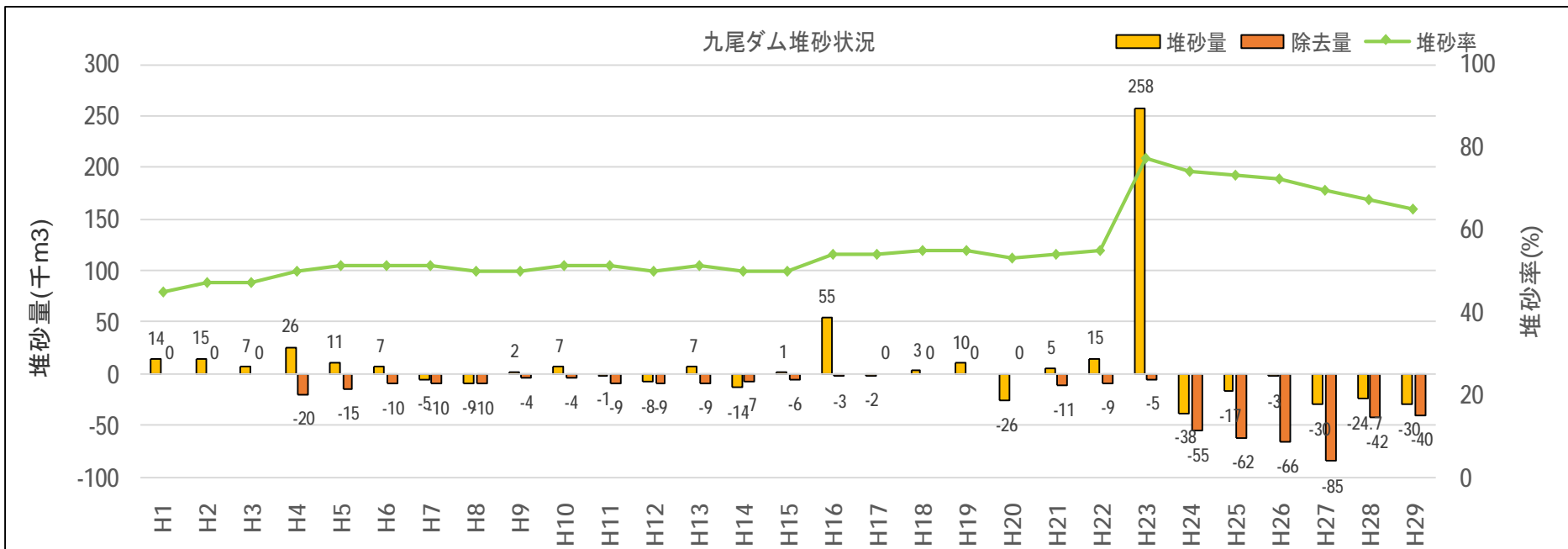
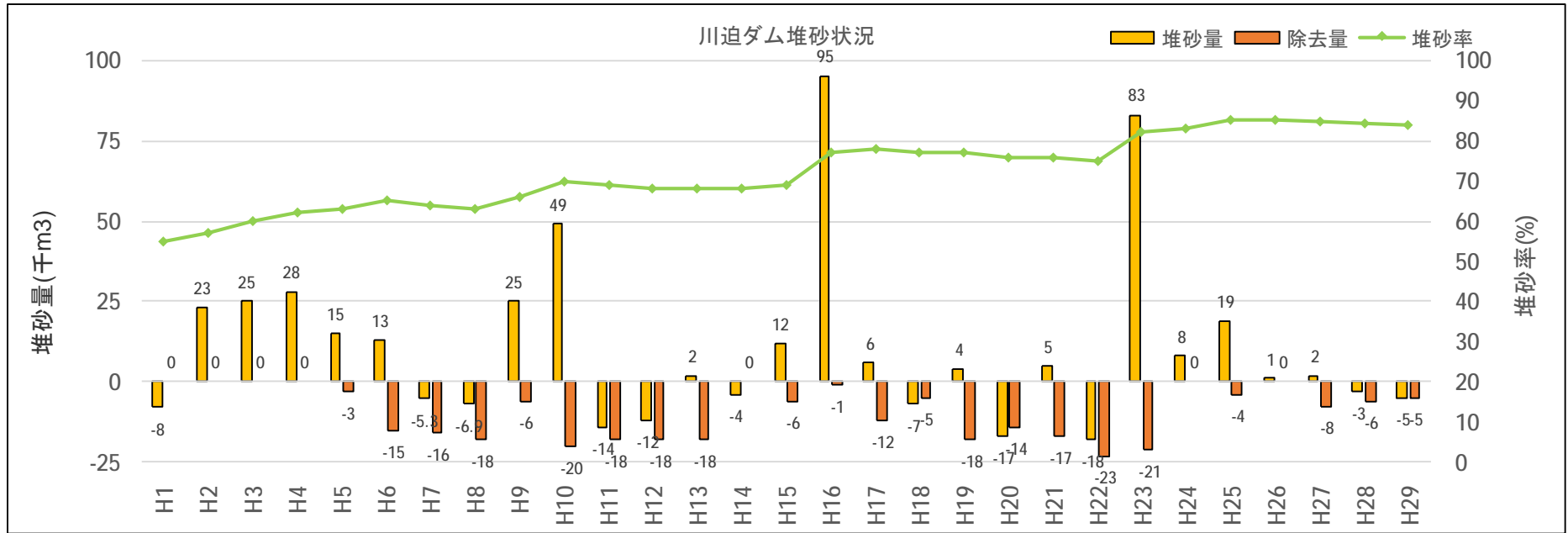
H30年度も引き続き、九尾ダムならびに川迫ダムの堆積土砂(九尾ダムは4万m³、川迫ダムは5千m³)掘削予定。掘削土砂は水谷土捨場に搬出する。

H30年.6月運転再開予定
取水量: 9.460 m³/s
出力: 16,200 kW

	堆砂量(千m ³)					差 (H29-H28) (瀬戸H28-H25)
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
川迫ダム	940	941	943	940	935	-5
九尾ダム	824	821	791	766	736	-30
旭ダム	1,032	945	980	981	992	11
瀬戸ダム※1	357	-	-	385	-	28

※1 瀬戸ダム: H26年度から測定頻度を1回/3年に変更(次回、H31年度に測量実施)

川迫ダム、九尾ダムの堆砂状況





堆砂除去前

(撮影H29.12 ダム水位 1.44m 流入量 3.3m³/s)



堆砂除去後

(撮影H30.2 ダム水位 1.94m 流入量 1.8m³/s)



作業状況
(撮影H30.2)



●平成23年9月台風12号襲来により、長殿発電所が甚大な被害を受け、平成25年11月より現地着手し、平成30年6月運転再開予定。

台風前



台風後



H30.1現在

